

乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報 (インフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点)

第 39 週 平成30年9月24日 ~ 平成30年9月30日

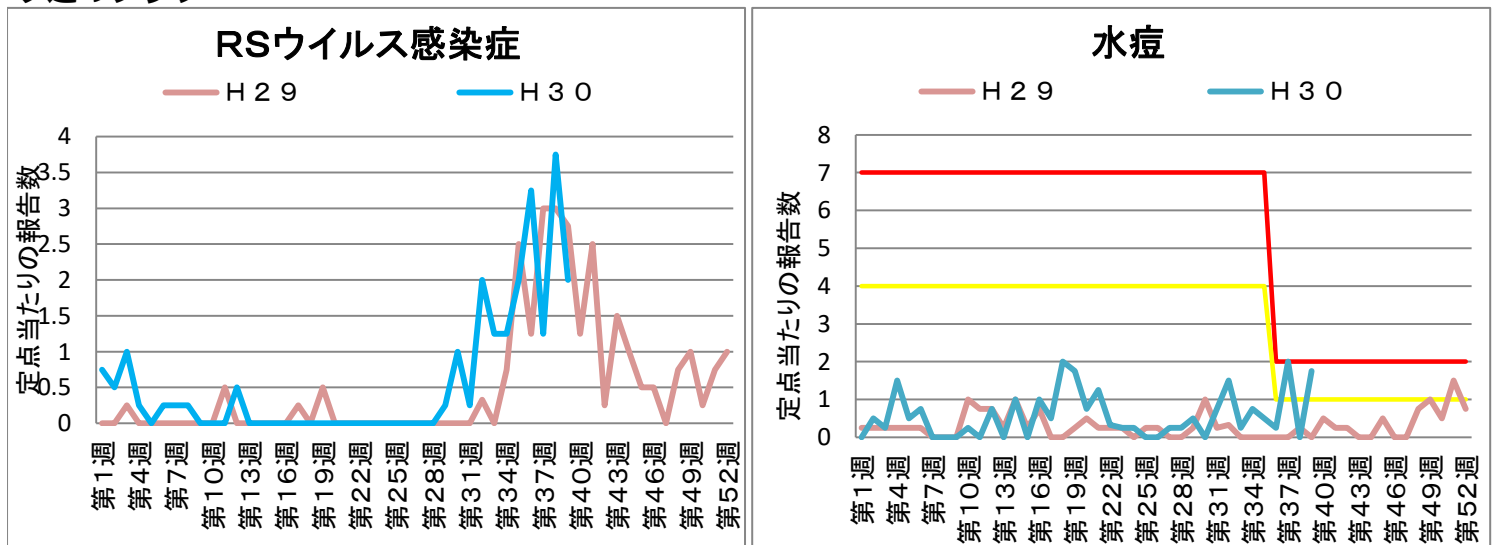
今週のコメント

○ RSウイルス感染症の報告数は、高めに推移しています(定点当たり2)。感染した患者のマスクの着用や咳エチケット、感染予防のため手洗いなどが大切です。

○ 水痘の流行警報基準値が引き下げられた結果、今回の値は基準値近くなっています(定点当たり1.75)。水痘は感染力が高い疾患で、空気感染することもあります。発症した際には、全ての水疱が痂皮化するまで登校や出勤は控えてください。

○ 厚労省からの9月28日付の情報では、引き続き手足口病、ヘルパンギーナ、RSウイルス感染症および風しんが流行しているとのことです。風しんは妊婦に感染すると、胎児に影響が出ることがありますので、低抗体価の方や不明の方は、人ごみを避けて感染しないように気を付けてください。

今週のグラフ



* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	-	伝染性紅斑	-
RSウイルス感染症	2	突発性発しん	-
咽頭結膜熱	-	ヘルパンギーナ	0.75
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.25	流行性耳下腺炎	-
感染性胃腸炎	3	急性出血性結膜炎	-
水痘	1.75	流行性角結膜炎	-
手足口病	0.5		

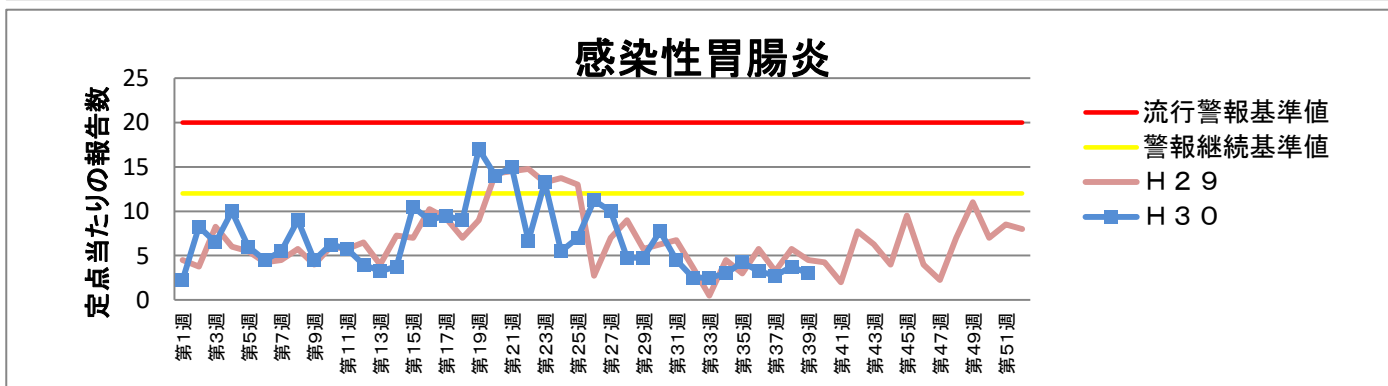
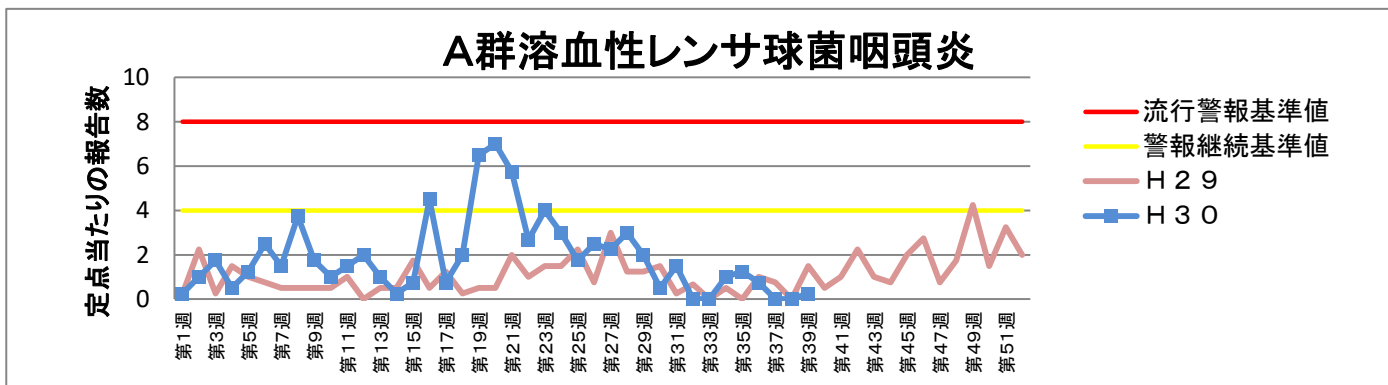
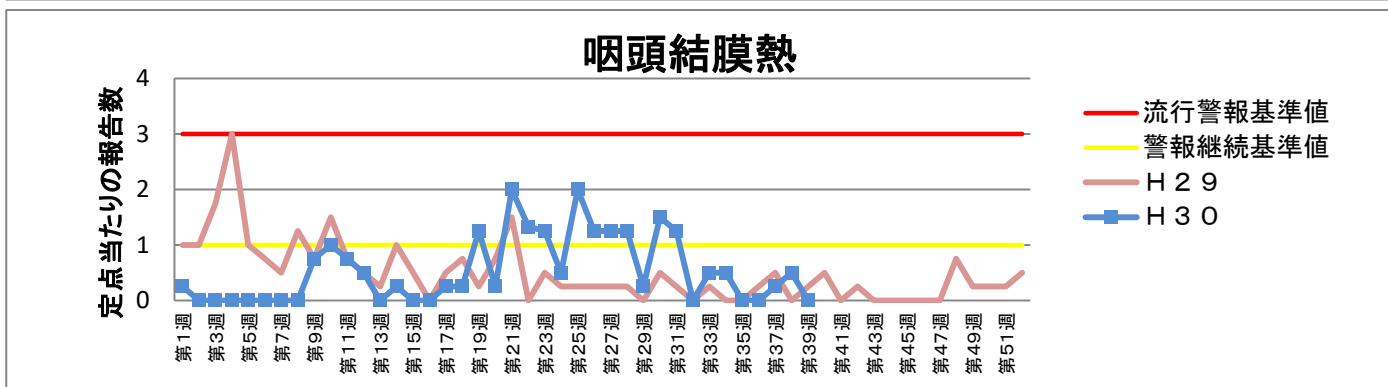
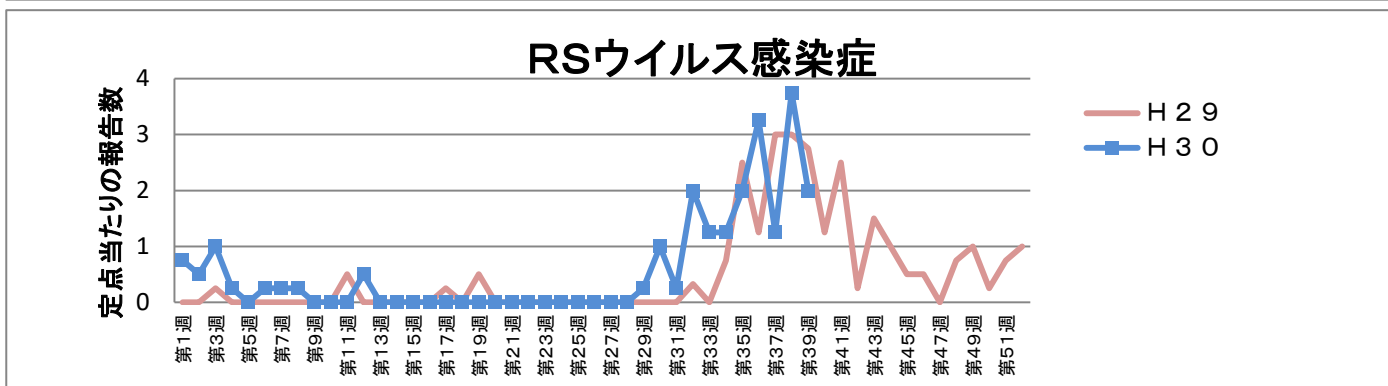
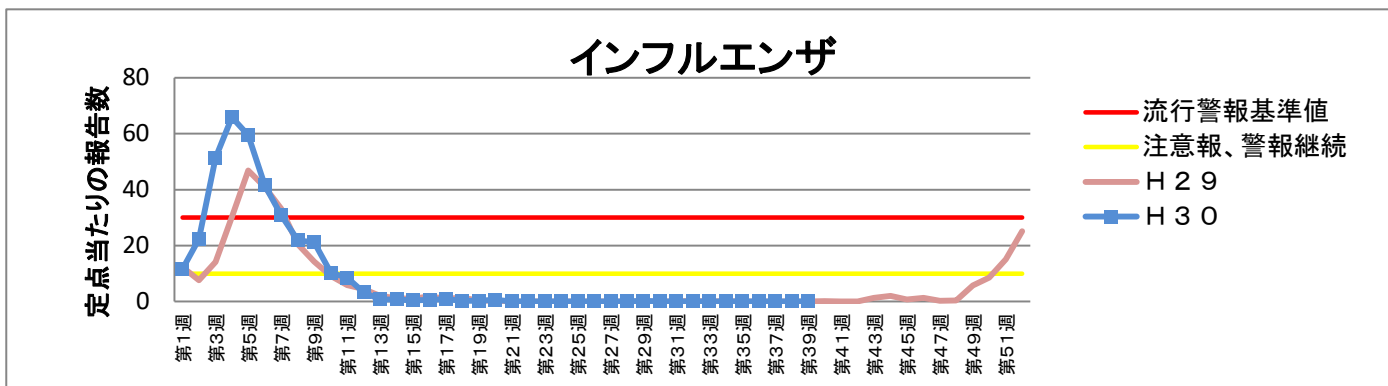
定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点 : 7箇所
小児科定点(インフルエンザ以外の疾病) : 4箇所
眼科定点 : 1箇所

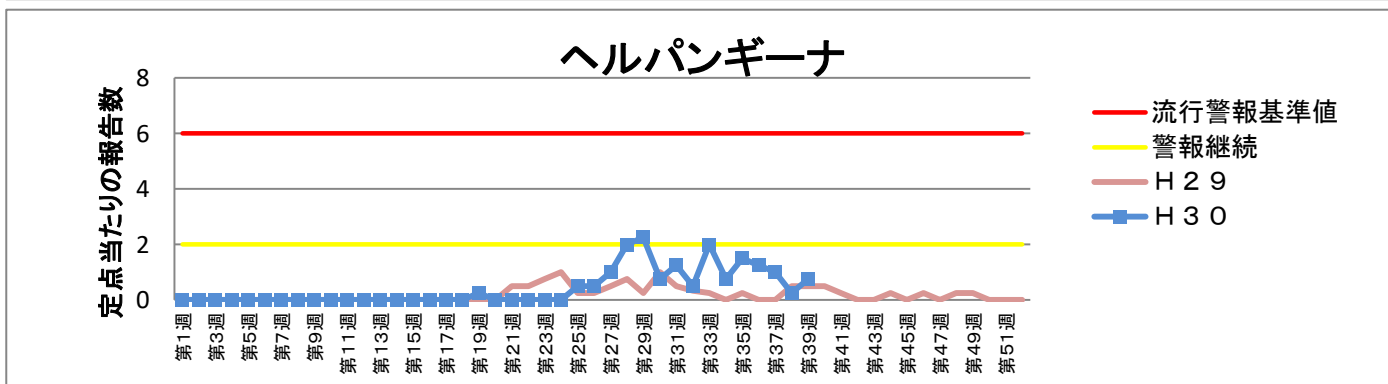
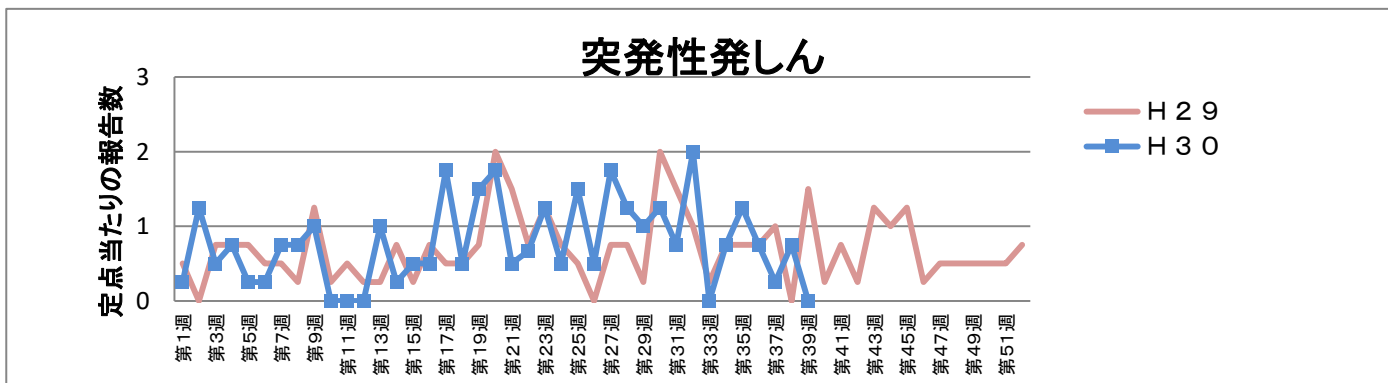
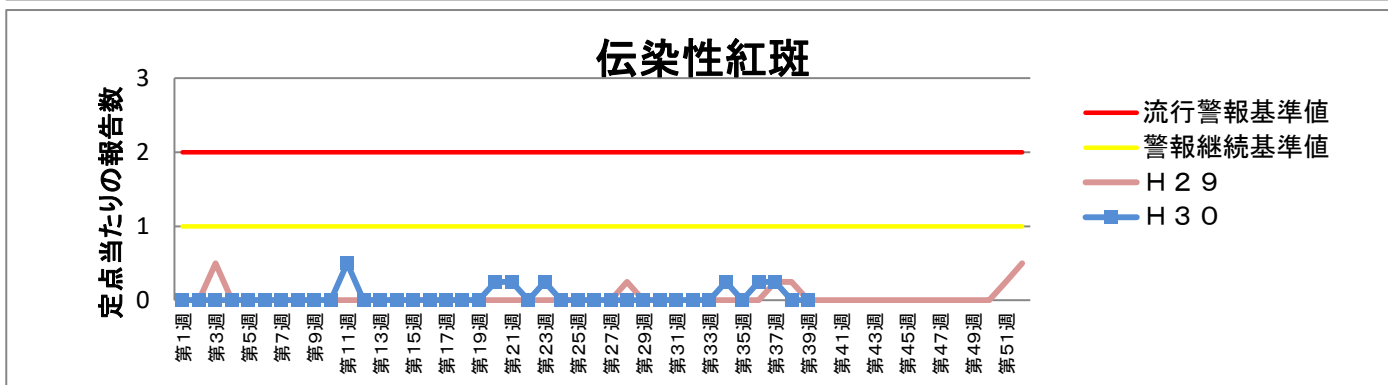
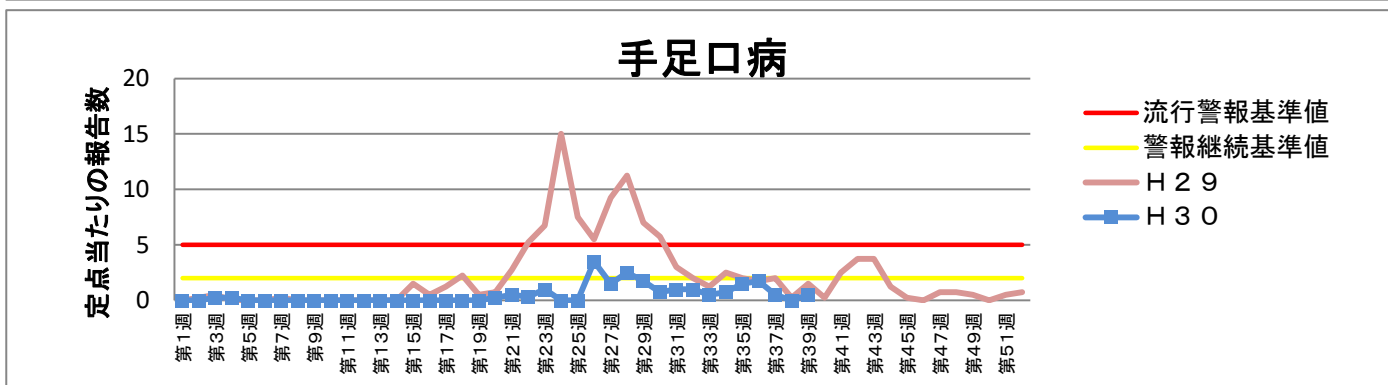
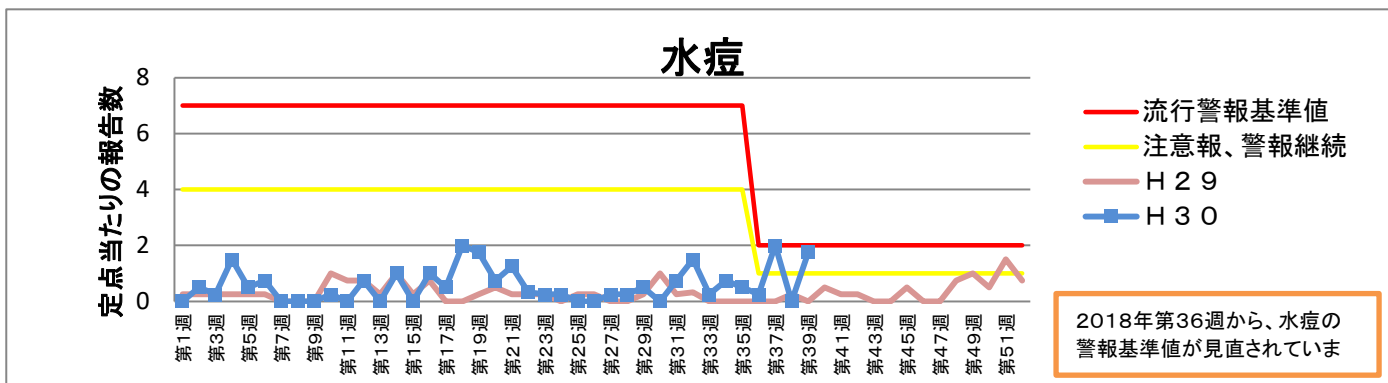
参考資料等

報告週対応表 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

乙訓保健所管内定点当たり報告数推移



乙訓保健所管内定点当たり報告数推移



乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

